2026年4月発行

パイプニュース

PIPE NEWS

MESCO 三井金属エンジニアリング株式会社 パイプ・素材事業部

Vol.169
2026

HEADLINE

●2025年度実績報告 ～全国7営業所の施工実績を振り返る～

●施工現場レポート ～蔵王・お釜レストハウス送水管布設工事～

2025年度 実績報告

2025年度、MESCOパイプは全国7営業所の連携のもと多数の工事を手掛けてまいりました。本号では、各営業所より選りすぐりの施工実績をご紹介するとともに特集としてお釜で知られる宮城県の蔵王レストハウスへの揚水配管更新工事をレポートします。

SUB HEAD

○展示会出展報告
○価格改定のお知らせ
○2026年度価格表・総合カタログのお知らせ

資料ご請求は MESCO 検索 でクリック

展示会出展報告

InterAqua2026に出展いたしました。たくさんのご来場ありがとうございました。
皆さまのおかげで、展示会を無事に盛況のうちに終えることができました。

InterAqua 2026

概　要

開 催 日　2026年1月28日(水)～1月30日(金)
会　　場　東京ビッグサイト 南2ホール

報　告

工場設備や水処理分野の関係者を中心に多くの来場があり、設備配管に関する情報収集や課題解決を目的とした相談が寄せられました。展示した大口径EFソケットにも関心が集まり、仕様や施工に関する質問も見られました。今後は展示会の経験を生かし、設備・水処理分野での提案活動につなげていきます。

2026年度版積算価格表、総合カタログのお知らせ

2026年度版の設計積算価格表と総合カタログをホームページへ掲載いたしました。

価格改定のお知らせ

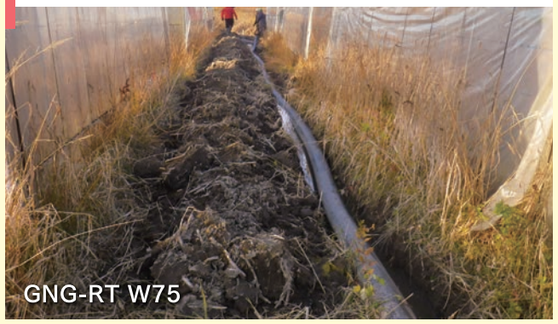
近年のインフレや人手不足の影響により、原料費・物流費・エネルギーコストなどの上昇が続いています。
当社ではコスト削減に努めてまいりましたが、品質維持と安定供給のため、このたび製品価格を改定することといたしました。価格改定の詳細は、当社ホームページにてご案内しております。

MESCO 三井金属エンジニアリング株式会社 パイプ・素材事業部
●本社・パイプ営業部 東京営業所 〒130-8531 東京都墨田区錦糸3-2-1アルカイースト15F ☎03-5610-7850(代)
●札幌営業所 ●仙台営業所 ●名古屋営業所 ●北陸出張所 ●大阪営業所 ●広島営業所 ●福岡営業所 ●大分工場
https://www.mesco.co.jp

2025年度
全国営業所 施工実績特集
～各拠点からの現場レポート～

2025年度、MESCOパイプは全国7営業所の連携のもと、多くの施工案件を完工いたしました。本特集では、各営業所が手掛けた代表的な施工実績を写真とともにご紹介いたします。

札幌営業所



ミニトマト栽培温室への熱利用配管工事

仙台営業所

橋梁桁内配管（長尺パイプを桁内挿入）

東京営業所

パイプインパイプ（φ200のさや管にW150Sを挿入）

名古屋営業所

配水管（保温付きパイプ）の吊り配管施工

大阪営業所

擁壁地形に合わせた雨水流入対策配管

広島営業所

景観に合わせたカラーチューブでの橋梁添架

福岡営業所

階段を利用した汚水幹線改築工事

施工現場レポート

製品力と技術力を活かした高圧配管施工レポート（宮城県蔵王町）

写真左端に蔵王連峰の火口湖『お釜』と、山間部にはMESCOパイプの配管が広がります。『お釜』は、エメラルドグリーンの湖面が特徴で、季節や天候により湖水の色が変化することから「五色沼」とも呼ばれ、東北を代表する景勝地として知られています。

上水道（配水）管 WEETMG40（特殊管）φ50

●難しい環境下だからこそ発揮される製品と施工性

宮城県蔵王町の蔵王国有林内にある観光用レストハウスにおいて上水の供給を目的とした配管更新工事が計画されました。レストハウスは標高1,720mの場所に位置し、揚水ポンプ場からの高低差が250m以上という厳しい環境条件下で、総延長1,182mと大規模な工事が見込まれました。複合構造による高圧仕様のパイプラインナップ、重機による掘削を必要としない露出配管仕様、さらに延管作業が容易な束巻き形状など、製品力と施工性が評価され、弊社の管が採用されました。

●環境条件に合わせた製品選定

布設箇所には最大3.0MPa以上の圧力がかかることから、高圧に対応可能な管材と施工環境により掘削を必要としない露出配管がお客様から求められました。そこで、高圧部分には保温付き高圧パイプである「WEETMG」を提案し採用されました。
本管材は、内管にSUSテープを使用することで常用圧力4.0MPaを確保しています。また、外管の波付鋼管により外圧強度にも優れ、波付形状が内管の曲がりにも追従できます。山岳地帯という環境下で掘削を必要とせず、杭類などで支持が可能であったことも採用の決め手となりました。

●施工環境に合わせた施工方法の工夫

施工にあたっては、山間地という立地条件から電源設備の持ち込みが困難であったため、電気融着による接合ではなく電力を必要としないテーパーコア方式（メカニカル継手）を提案しました。本方式はボルト締結による接合のため、電源のない環境でも施工が可能であり、本工事の施工環境に適していました。また、パイプを束巻き形状とすることで継手箇所数を削減し、延管作業の簡易化を実現しました。
山中を行き来すること自体が困難な現場において、施工方法を工夫することで工期短縮と作業の簡易化を図り、施工関係者の皆様の負担軽減にも貢献できたと考えております。

施工条件に適した製品と技術を提供できることがMESCOの強みであると、本工事を通じて改めて実感しました。今後も製品力と技術力を活かし、皆様の生活を支えられるよう努めてまいります。

記事
仙台営業所 星野